

長野松代の128年続く酒店が林業と共同プロジェクト 松代観光拠点へリニューアル2月23日オープン！

オープニングセレモニーで長野県の林業とコラボ、オープン記念で長野市蔵元の日本酒振る舞い酒

有限会社野本商店（本社：長野県長野市、代表取締役社長：野本浩幸）が運営する「のもと酒店」は、2月23日（木・祝）に128年続く店舗を内外装木質化し、リニューアルオープンいたします。長野県森林づくり県民税の令和4年度木づかい空間整備事業を活用し、長野県産木材をふんだんに使用した、信州の森林を感じられる空間となりました。それに伴い、同日9:30よりオープニングセレモニーを開催いたします。セレモニーで用いるブーケやテープカットには、林業を営む子会社(株)北相木森水舎が所在する北相木村の「キノハナ kinano」の木製品を使用。また、長野市の蔵元「今井酒造店」とタイアップした鏡割り・振る舞い酒など、酒屋と林業の個性を生かした内容となっています。



【「のもと酒店」ウェブページ <https://sakenomotto.net/>】

リニューアルについて

有限会社野本商店（以下野本商店）は、長野市松代にて酒小売業「のもと酒店」を営む一方で、長野県の森林・林業の課題解決のために、南佐久郡北相木村の子会社「株式会社北相木森水舎」にて森林総合監理業を営んでいます。

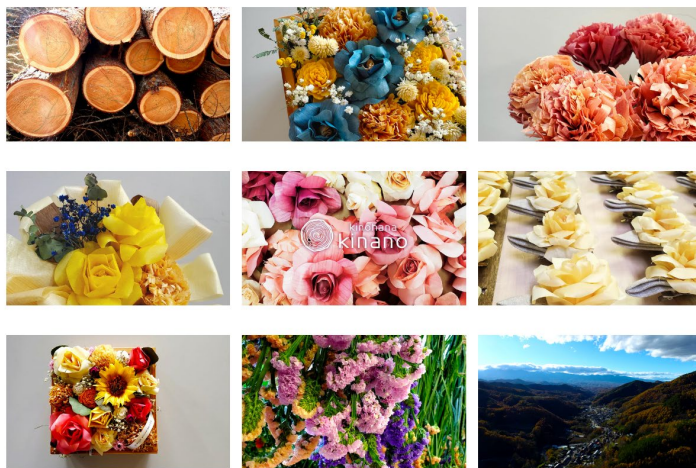
「のもと酒店」は城下町松代の中心地に位置することから、長野市松代の観光拠点となるべく、北相木森水舎との共同プロジェクトとして、長野県森林づくり県民税の令和4年度木づかい空間整備事業を活用し、長野県産木材のカラマツ・アカマツ・スギをふんだんに使用した内外装木質化のリニューアル工事を実施しました。

長野尽くしのオープニングセレモニー

テープカットには木を薄く削ったカンナクズ、リボンやブーケには北相木村生まれの木からできた「キノハナ kinano」を使用、振る舞い酒には長野市の蔵元 今井酒造店の「風の露(しずく)」を提供し、長野尽くしのセレモニーです。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

有限会社野本商店、広報担当：栗本・野本 TEL：026-278-2057 MAIL：kurimoto@sakenomotto.net



セレモニー詳細

1. 日時 2023年2月23日(木・祝) 9:30 開式 10:00 開店

2. 場所 長野市松代町松代 550 のもと酒店

3. ご来賓

長野商工会議所松代支部 香山支部長

長野地域振興局林務課 三石課長

同 林務課普及係 黒石主査

株式会社今井酒造店 今井社長

埴科建設株式会社 村井社長

4. 式次第

- | | | |
|------------------|-----------|------------------------------------|
| (1) 開式の言葉 | (司会) | |
| (2) 主催者挨拶 | (野本) | |
| (3) 施工者挨拶 | (村井社長) | |
| (4) 来賓祝辞 | (香山支部長) | |
| (5) テープカット | (全員) | ※木を薄く削ったカンナクズ・「キノハナ kinano」のリボンを使用 |
| (6) 木づかい空間整備事業紹介 | (三石課長) | |
| (7) 記念品贈呈 | (三石課長⇒野本) | ※「キノハナ kinano」のブーケを使用 |
| (8) 蔵元紹介 | (今井社長) | |
| (9) 鏡割り | (全員) | ※長野市今井酒造店の「風の露(しずく)」を振る舞い |
| (10) 閉会の言葉 | (司会) | |

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

有限会社野本商店. 広報担当: 栗本・野本 TEL: 026-278-2057 MAIL: kurimoto@sakenomotto.net

キノハナ kinano とは？

<https://kinohanakinano.stores.jp/>

人口 689 人、面積の 92%が森林の自然豊かな長野県南佐久郡北相木村の女性たちが「女性が輝ける仕事」と「木材の有効利用」の課題を解決するために開発したプロダクトです。

木をうすく削り、バラやカーネーションなどのお花に模した形に仕上げて一本一本手作りされており、草木染など自然由来の染料を使用し、経年変化を楽しみながら持続的に木の風合いを楽しむことができます。

現在は、子供たちに木を身近に感じてもらうために「木育（もくいく）」ワークショップを長野県内の小学校に対して授業を行う活動をしています。

今回は、このキノハナ kinano のブーケとコサージュ・リボンのほか、制作材料であるカンナグズをテープカットに使用します。

株式会社今井酒造店とは

<https://www.wakamidori.com/>

1691 年（元禄 4 年）から続く長野市の酒蔵です。

美味しさだけでなく、安心して飲んでいただけるように、米の等級や使用する麴、醸造アルコールの量が制限され、糖類などの食品添加物を使用しないなど、品質における厳しい基準が設けられた特定名称酒のみを造っています。

さらに、米と水だけで造られ体に優しい純米酒への取り組みを長野県内でもいち早く取り入れた伝統と革新を重んじる酒蔵です。

今回は、今井酒造店の限定銘柄である「風の露(しずく)」および蔵元特製の「あまざけ」を振る舞い酒として地域住民の方に無料で提供します。

リニューアルプロジェクトについて

・リニューアルの背景

松代エリアは、松代城や武家屋敷など歴史的な街並みが残り、観光地と知られる一方、観光客の滞在時間が短いといった課題を抱えていました。

そのため、今回のプロジェクトでは、松代の中心地に位置する創業 128 年の「のもと酒店」を、松代の観光・地域回遊の拠点とするために計画されました。

林業を営む子会社 株式会社北相木森水舎の協力の下、長野県森林づくり県民税の令和 4 年度木づかい空間整備事業を活用した内外装木質化を行い、「五感すべてで長野を感じる空間」をつくるプロジェクトとなりました。

・プロジェクト概要

「五感すべてで長野を感じる空間」づくり

交差点からも目立つ外壁には、北相木産カラマツ材を使用。雨ざらしでは腐りやすい木材の弱点を克服した「モカウッド」という乾燥技術を採用しています。店舗入口のウッドデッキには、まち歩き中に休憩ができるカラマツのベンチを設置し、松代の観光拠点となるような施設を目指します。

店舗内装にも長野県産材をふんだんに使用。フローリングにアカマツ、壁板にスギ、棚にはカラマツと、それぞれの木材の色味や特徴を活かして使用し、長野県の森林を五感すべてで感じられる空間としました。

陳列商品に関しては、長野県産の日本酒・ワインの強化とともに、お土産品としてキノハナ kinano 等の県産木工品の物販を行い、老若男女から愛される松代観光の拠点となる商業施設を目指します。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

有限会社野本商店、広報担当：栗本・野本 TEL：026-278-2057 MAIL：kurimoto@sakenomotto.net

有限会社野本商店について

【会社概要】

社名：有限会社野本商店

店舗名：のもと酒店

所在地：〒381-1231 長野県長野市松代町松代550番地

代表取締役：野本浩幸

事業内容：酒類小売、輸入食品、業務用食材

創業：明治28年

法人設立：1951年4月

電話番号：026-278-2057

FAX：026-278-7806

営業時間：AM10:00～PM8:00

HP：<https://sakenomotto.net/>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

有限会社野本商店、広報担当：栗本・野本 TEL：026-278-2057 MAIL：kurimoto@sakenomotto.net